

令和5年度妊婦・子育て支援の拡充について

妊娠期からの経済的支援と一体化した切れ目のない伴走型相談支援を充実させ、妊婦や子育て家庭が安心して子どもを産み育てる環境整備に取り組んでいます。

1 妊婦超音波検査助成の拡充

令和5年7月から実施（令和5年4月に遡及して適用）

妊婦の経済的な負担を軽減するため、
妊婦健康診査の超音波検査の費用助成回数を拡充しました。

助成回数(受診票方式)
1回 → 4回まで助成

【参考】妊婦健康診査に係るその他の費用助成
妊婦健康診査 14回
妊婦子宮頸がん検診 1回



3 産後ケア事業の利用者負担金の減額

令和5年8月より実施（令和5年4月に遡及して適用）

産後ケアを必要とする方が利用しやすくなるよう、
利用者負担金を減額しました。

利用者負担金：
訪問型 1回 1,000円 → 500円
日帰り型 1回 3,000円 → 1,500円
宿泊型 1日 5,000円 → 2,500円
(1泊2日 10,000円 → 5,000円)



2 低所得世帯妊婦初回産科受診費用助成

令和5年8月から実施(令和5年4月に遡及して適用)

低所得の妊婦の経済的負担の軽減を図るとともに、
当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげるため、
初回の産科受診費用を助成します。

対象者：
住民税非課税世帯に属する妊婦
または住民税非課税世帯と同等の所得水準である妊婦

助成内容：
限度額 10,000円

4 産後ケア事業(宿泊型)の拡大

令和5年9月以降実施施設を増やしました。

- ・大鳥居医院(9月～)
- ・愛育産後ケア子育てステーション(港区)(10月～)
- ・東京品川病院(品川区)(10月～)

従来の実施施設：

- | | | |
|----------|-----------------|----------|
| 助産院 3か所 | ・とわ助産院(横浜市) | |
| | ・森重助産院(川崎市) | |
| | ・さくらバース(川崎市) | |
| 医療機関 6か所 | ・東邦大学医療センター大森病院 | ・牧田総合病院 |
| | ・前村医院 | ・大森赤十字病院 |
| | ・瀬尾医院 | ・荏原病院 |

